

## 福祉サービス第三者評価結果（総括表）

### ①第三者評価機関名

サービス評価センターはあとらんど

### ②施設・事業所情報

|                                     |           |                                    |    |
|-------------------------------------|-----------|------------------------------------|----|
| 名称：ライフアシスト青柳第2                      |           | 種別：障害福祉サービス（短期入所）                  |    |
| 代表者氏名：卯月俊行                          |           | 定員（利用人数）：6名                        |    |
| 所在地：群馬県館林市青柳町1972-2                 |           |                                    |    |
| TEL：0276-57-8627                    |           | ホームページ：                            |    |
| 【施設・事業所の概要】                         |           |                                    |    |
| 開設年月日：令和5年6月1日                      |           |                                    |    |
| 経営法人・設置法人（法人名等）：特定非営利活動法人ライフワークアシスト |           |                                    |    |
| 職員数                                 | 常勤職員：3名   | 非常勤職員：                             | 3名 |
| 専門職員                                | （専門職の名称）名 |                                    |    |
|                                     |           |                                    |    |
|                                     |           |                                    |    |
| 施設・設備<br>の概要                        | （居室数）6    | （設備等）消防用設備等                        |    |
|                                     |           | 消火器具、誘導灯及び誘導標識<br>特定小規模施設用自動火災報知設備 |    |

### ③理念・基本方針

バイステック7原則に基づいた利用者の意思を尊重した支援を行う。

### ④施設・事業所の特徴的な取組

利用者様ご家族の意向に沿う支援。

### ⑤第三者評価の受審状況

|               |                                       |
|---------------|---------------------------------------|
| 評価実施期間        | 令和7年12月5日（契約日）～<br>令和8年5月18日（評価結果確定日） |
| 受審回数（前回の受審時期） | 回（年度）                                 |

## ⑥総評

### ◇特に評価の高い点

利用者のお顔がはつらつとしており印象的である。6人という小人数の事業所ということで、利用者皆が事業所の予定を理解しており、また来訪者が来ている様子がわかると、『それなら今日はこうする、こうしたい』と発言しそれを実践している。各利用者の意見を聞く姿勢があり、内容によってはできることとできないことを説明し、できることは即対応している様子を見ることができた。利用者は財布とバッグをもって、バスや自転車、徒歩でカラオケや買い物、散歩に出かけている。一人で外出している人や、職員が後から見守りについて行く場合もあるが、本人は社会のルールを守りながら、思うように自由に生活している。このような日常が送れているので、訪問した時にははつらつとしたお顔が見られたように思われる。

また、この生活が送れるようになるまでには、本人とスタッフでたくさんの試行錯誤と実践、本人への観察力が必要であったと思われる。その経験から各利用者の現状を把握し、スタッフ間での共有が自由な生活を提供できたと思われる。

### ◇改善に向けて取り組んでいる点

開設間もないため利用者は少数であるが、今後利用者とスタッフが増えた時に、口頭での共有だけでは齟齬が生じる。今後は記録の習慣付けとベテランと新スタッフとの技術力や経験から培った創造力等の共有の強化に取り組もうとしている。

## ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回、ライフアシスト青柳第2において初めて受けてみて、まだまだ把握できていないところも多く見つけました。今後、改善できるところも色々見えてきました。良い所は伸ばしつつ、改善を図っていききたいと存じます。

## ⑧評価細目の第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。